

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会  
平成 23 年度 第 9 回常任理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 24 年 1 月 12 日 午後 6:30～午後 8:30
- 2.開催場所 日本大学経済学部 7 号館 1 3 階会議室
- 3.理事総数 13 名
- 4.出席者数 8 名（書面表決書 3 名）  
出席者（佐藤文宏、宇佐美彰朗、山西哲郎、保原幸夫、岩山海渡、藤田豊、釜崎太、  
近藤克之 敬称略）  
書面表決書（鈴木良雄、岡田英孝、田村祐司 敬称略）  
オブザーバー（兵藤広久 敬称略）
- 5.議長選任 議長として佐藤文宏氏が選出された。
- 6.議事の経過の概要および議決の結果
- 第 1 号議案 前回常任理事会（11 月 10 日開催分）議事録に関する件（報告）  
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等が  
なかったので承認されたものとする旨報告があった。
- 第 2 号議案 議事録署名人の指名について（報告・審議）  
議事録署名人として藤田豊氏と保原幸夫氏が選出された。
- 第 3 号議案 2013 アラフラゲームについて  
保原氏より 12 月 8 日(木)に台北で開催された「2013 アラフラゲーム」のアジア地区代  
表者会議の内容について報告があった。
- ・参加国は台湾、マカオ、日本の 3 カ国で、中国と香港は欠席だった。NT 政府から  
担当マネージャーのマリア・クレア・カルさんとスポーツ大臣の名代としてイアン・  
フォード氏が出席した。  
台湾はホスト国としてオリンピック委員会の会長を始め 9 名が出席し、マカオからは  
体育発展局の 2 名が出席した。
  - ・アラフラゲーム憲章見直しでは、開催種目とエントリーシステムについて確認した。  
開催種目決定のポイントは国際協会があるかどうか、NT のスポーツ団体に運営能力  
があるかどうか、4 カ国以上の参加が見込めるかどうかである。ただし、陸上競技、  
ボクシング、水泳はコア種目とし毎回開催することにする。  
エントリーには各国の代表団体の承認が必要であり、日本の場合は J S I E の承認が  
必要である。承認のないことを確認したら事務局から必ず J S I E に確認する。
  - ・2013 年大会の開催種目は憲章の基準に基づいて今回 22 種目を提示したが、今後  
各国の要望を踏まえて検討した上で決定する。  
J S I E としてはオーギーフットボールとネットボールの検討を依頼した。
  - ・陸上競技のロードレース種目として駅伝の開催を提案した。ただし、競技種目ではな  
く友好イベントとしてでも良いことを付け加えました。

- ・山西氏より提案のあった「アラフラゲーム日本選手派遣組織委員会（仮称）」は J S I E 主導で外部組織として設立しようとしていたが、憲章では J S I E が日本代表組織として明記されているので、J S I E 組織内に位置づける方が良いと思われる。今後、名称を含め早急に検討し、年度内設立を目指す。

#### 第4号議案 2012 市民ランナー交流セミナーについて

岩山氏および各担当より準備の進捗状況について報告があり、内容について討議を行った。

- ・参加申込状況は駅伝約 60 チーム、シンポジウム 2 名、懇親会 1 名で、このままだと収支的には 5 万円程度の赤字が見込まれる。また、シンポジウムの形態を討論会的なものに変更する必要があるかも知れない。
- ・シンポジウムについては容量を圧縮したチラシを添付して、メールでの勧誘を引き続き行い、何とかシンポジウムを成立させたい。シンポジウムの形態については次回理事会時点での参加者数を踏まえて検討することにする。
- ・シンポジウムの進め方は、山西氏の基調講演の後、各シンポジストに 10～15 分話をして頂き、意見交換に入ることとする。
- ・シンポジストの講演要旨とプロフィールを掲載した資料を作成するため、山西氏の基調講演要旨を提示して、各氏に提出を依頼する。手紙は岩山氏が作成する。
- ・駅伝参加者向けのハンドブックについては、宇佐美氏より原稿を頂いているので、編集・校正後印刷に入る。（保原担当）
- ・記録については、写真販売を前提にプロのカメラマンに写真撮影を委託する。（藤田氏担当）
- ・会場準備等の役割分担は次回理事会で決定する。

#### 第5号議案 その他

##### ■HPの整備・充実について（報告・審議）

保原氏より進捗状況について報告があった。

- ・本年度はトップページのみを更新してきたが、その他のページも随時更新していくために改造中である。
- ・修正項目の主なものは下記のとおり。  
事務所、事務局の明確化。定款、事業計画・収支予算、事業報告・収支報告、議事録の掲載。役員プロフィールの整備。コラムの充実。
- ・コラムには本年度理事会勉強会として実施する事になっていた内容について、各理事に交代で執筆して貰うこととする。
- ・HPの整備については近藤氏に協力して頂く。

##### ■「ランブリッジ」計画について（報告）

藤田氏より「ピースボール・プロジェクト」の今後の進め方について説明があった。

- ・商標登録の問題もあり、今後は「ランブリッジ」という名称で計画を進めることになり準備中である。本件については兵藤氏に協力を頂く事になった。
- ・当面は、インドネシア対象に進めるが、今後地域拡大についても検討していきたい。

■次回常任理事会について（審議）

次回の常任理事会は、2月2日（木）に開催する。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後8時30分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成24年1月12日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長

佐藤 文宏 

議事録署名人

 

議事録署名人

保阜 章夫 